

## 1. 事業名

天草の離島を「海の道」で繋ぐモビリティ・シェアリング

## 2. 事業実施の背景

天草市の離島、御所浦では、本土を結ぶ御所浦架橋事業の休止や横浦島の小中学校の閉校などにより、島民は不自由な暮らしを余儀なくされています。また、基幹産業の停滞、日用品を取り扱う商店などの廃業、公共サービスの縮小が進み、島外への人口流出に歯止めがかからない状況です。

このようななか、島外各港への定期航路の運航時間の制約を受ける島民の生活の利便性向上のためには、海上タクシーなど自由度の高い交通手段の一層の活用が有効策の一つですが、高い乗船料金やマイカーに頼らざるを得ない対岸港からの移動手段などから、高齢者や若年層が島外の福祉施設やスポーツクラブ等に通うといった足回りとしては、活用しづらい状況となっています。また、陸上公共交通と海上交通が有機的に連携されていないため、観光などで島を訪れる個人客にとっても利用しづらい状況となっています。

## 3. 事業の概要と期待される効果

本事業では、スマホなど情報技術の活用による海上タクシーの予約・相乗りサービス並びに、陸路とシームレスに繋ぐシェアリングカーの導入により、島民並びに観光客における往來の利便性を高めるとともに、島内の観光スポットや景勝地へ安全に誘導できる車両の導入等を進めます。

これらのサービスにより、島民には、橋がかかったような「移動」の利便性を提供するとともに、交流人口の拡大と地域産業の振興に繋がります。

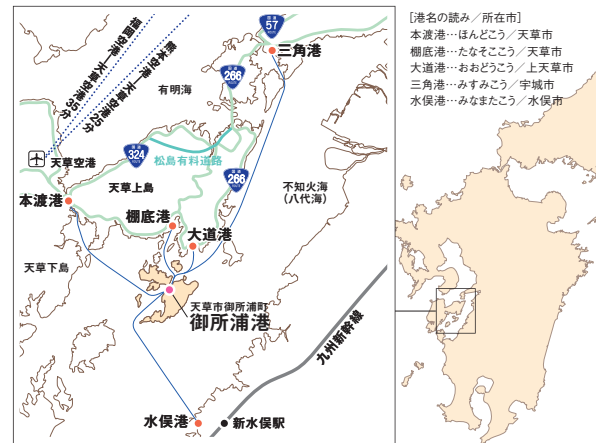
## 4. プロジェクト体制

(幹事団体) NPO 法人イーモビネット

(参加予定団体) 御所浦まちづくり協議会、あまくさ海上タクシー協会、(有) 御所浦タクシー、御所浦物産館しおさい館、天草市、天草市商工会、御所浦島おこし隊、御所浦アイランドツーリズム推進協議会 他



御所浦町航空写真



御所浦町からの定期航路と幹線交通網



御所浦の海上タクシー



離島である御所浦から海路と陸路・幹線交通網をシームレスに繋ぐ

### トヨタ・モビリティ基金の 助成事業について



- ① 助成事業名「地域に合った移動の仕組み作り」活動資金助成  
「地域に合った移動の仕組み作り」に取り組む日本国内の地方公共団体やNPO等を支援する助成金プログラム。
- ② 助成金額 一件最大 3,000万円/2か年
- ③ WEBサイト <http://min-mobi.jp/>

#### ◎ 一般財団法人 トヨタ・モビリティ基金

一般財団法人トヨタ・モビリティ基金は、2014年8月の設立以来、豊かなモビリティ社会の実現に貢献することを目的に、日本の中山間地域における移動の不自由を解消するプロジェクトへの助成や、助成活動を通じて得た学びを冊子「みんなで作る地域に合った移動の仕組み」の発行、さらには、新興国における交通手段の多様化、人工知能による交通流最適化の共同研究など、世界のモビリティ分野における課題に取り組んでいます。(助成事業の募集要項より抜粋)

### NPO 法人 イーモビネットについて



設立 2017年10月 (NPO 法人化) (創立 2016年4月)

本拠地 熊本県熊本市 代表者 代表理事 鶴岡良一

#### 事業内容

**地域活性化事業** 次世代モビリティを活用した観光振興、まちづくり、医療・福祉・生活サービス並びに地域活性化事業  
**普及啓発・人材育成事業** 次世代モビリティ普及のための政策提言、啓発活動、情報発信並びに人材育成事業  
**研究開発・実証事業** 次世代モビリティ並びに再生可能エネルギー関連の研究開発・実証に関する支援事業並びに受託事業  
**企画・販売事業** 次世代モビリティ等の販売・レンタル・リース事業並びに関連するレンタカー・カーシェアリング事業  
**その他** 「モビリティ」「エネルギー」に関する商品・システム・サービスの企画・販売事業